

Xeloda

ゼロックス ゼロックス

XELOX療法・XELOX+ベバシズマブ療法・ ゼローダ+ベバシズマブ療法を受けられる方へ

ゼローダハンドブック

ご自身の受ける治療にチェック☑を入れましょう

- XELOX療法を受ける方
- XELOX+ベバシズマブ療法を受ける方
- ゼローダ+ベバシズマブ療法を受ける方

監修

国立がん研究センター
東病院 先端医療科
土井 俊彦 先生



はじめに

ゼローダ（一般名：カペシタビン）は、がんを治療するためのお薬で、世界100ヵ国以上で服用されています。この小冊子は、大腸がんの化学療法のひとつであるXELOX療法（ゼローダ+オキサリプラチン併用）、XELOX+ベバシズマブ療法、ゼローダ+ベバシズマブ療法について、よく知っていただくためのものです。

XELOX療法、XELOX+ベバシズマブ療法、ゼローダ+ベバシズマブ療法とは、どんな治療法なのか、期待できる効果、治療のスケジュール、副作用とその対処法などをわかりやすく紹介したいと思います。また、お薬の飲み忘れを 방지、治療中の気になる症状を記入していただくために、**治療ダイアリー**も盛り込みましたので（28ページ～）、お役立てください。

この治療法について、もっと詳しく知りたい方は、医療スタッフ（担当医、薬剤師、看護師）までおたずねください。





もくじ

大腸がんの治療について	2
XELOX療法、XELOX+ベバシズマブ療法、 ゼローダ+ベバシズマブ療法とは？	4
治療を受けられない方は？	6
治療のスケジュールは？	8
ゼローダの服用について	
ゼローダはどのように服用するの？	10
飲み忘れや、服用量を間違えたときはどうするの？	11
どんな副作用があらわれるの？	12
XELOX療法による副作用	
■手足症候群	14
■末梢神経障害	16
■消化器症状	18
■骨髄抑制	19
ベバシズマブによる副作用	
■高血圧	20
■鼻血	21
■消化管穿孔	21
病院に連絡が必要な症状は？	22
日常生活で気をつけることは？	24
Q&A	26
治療ダイアリー記入例	28
治療ダイアリー	30

大腸がんの治療について

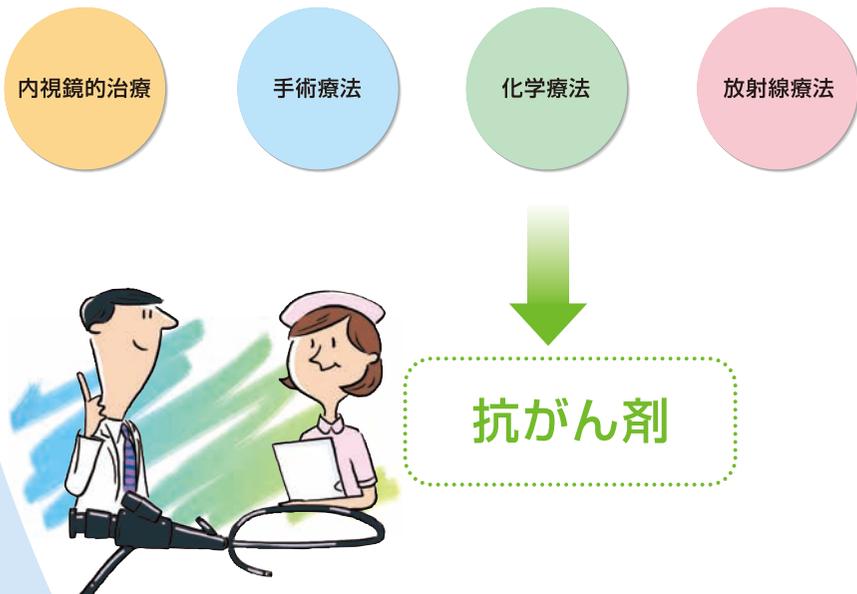
大腸がんの治療には、「内視鏡的治療」、「手術療法」、「化学療法(抗がん剤療法)」、「放射線療法」などがあります。手術で取りきれないがんに対しては、がんの大きさをコントロールし、病気の進行を抑えるため、抗がん剤を用いる化学療法が有効な治療手段となります。抗がん剤は、血液の中に入って全身をめぐる、がん細胞を直接攻撃して増殖を防ぐ働きがあります。何種類かの抗がん剤を組み合わせる治療法は、効果が高いことがわかっています。また最近では、がん細胞の特徴をターゲットとして選んで攻撃するように設計された「分子標的薬」と呼ばれるお薬を組み合わせると、さらに治療の効果があがることがわかってきました。

内視鏡的治療

手術療法

化学療法

放射線療法



抗がん剤

抗がん剤は、がん細胞だけではなく正常な細胞にも影響を与えてしまうため、副作用（望ましくない作用）があらわれることがあります。副作用の程度や内容は、抗がん剤の種類や組み合わせによっても異なります。治療を安全に行うためには、副作用を正しく理解することが大切です。

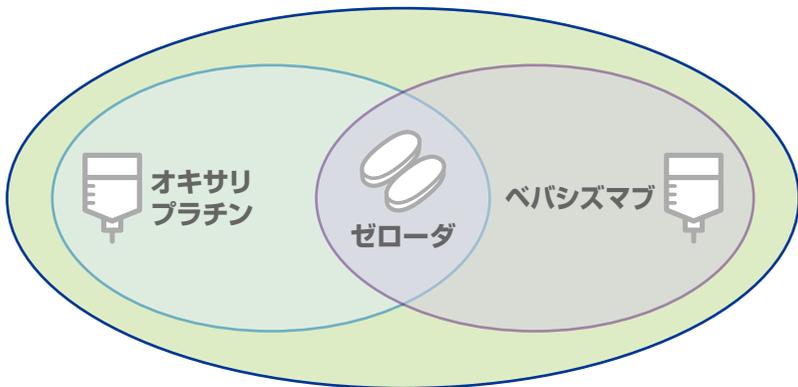
また、抗がん剤の組み合わせによって、治療の方法やスケジュールにも違いがあります。近年は、治療方法の工夫によって、外来で行える化学療法が増えています。



※副作用については、12～21ページをご参照ください。

XELOX療法、XELOX+ベバシズマブ療法、ゼローダ+ベバシズマブ療法とは？

② XELOX+ベバシズマブ療法



① XELOX療法

① **XELOX療法**は、飲み薬のゼローダと注射薬のオキサリプラチンを組み合わせて使う化学療法です。

② **XELOX+ベバシズマブ療法**は、そこに注射薬のベバシズマブを加えて、3種類のお薬を組み合わせて使う治療法です。

XELOX療法またはXELOX+ベバシズマブ療法については、オキサリプラチンの投薬期間が終了した後、ゼローダ+ベバシズマブ療法で治療を続けることがあります。

③ **ゼローダ+ベバシズマブ療法**は、ゼローダとベバシズマブを組み合わせて使う治療法です。

ゼローダ+ベバシズマブ療法から開始し、途中からオキサリプラチンを加えることもあります。

3種類のお薬は、それぞれ次のような働きがあります。

ゼローダ



がん細胞の増殖を抑える抗がん剤のひとつです。

正常な細胞への影響を少なくするため、体内の3種類の酵素によって変化し、選択的にがん細胞で効果を発揮するようにつくられています。つまり、効率よくがん細胞を攻撃することができる飲み薬です。



オキサリプラチン



がん細胞の遺伝子 (DNA) に働きかけ、増殖を抑える抗がん剤です。

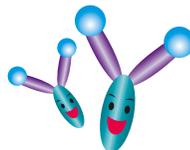
ゼローダとオキサリプラチンを組み合わせることで、治療の効果が高まると考えられています。

ベバシズマブ



分子標的薬というタイプのお薬です。

がん細胞に栄養や酸素を運ぶための、がん専用の血管がつくられないようにします。このため、がんの増殖に必要な栄養や酸素を不足させ、がん細胞を兵糧攻めにすることでがんを縮小させると考えられます。





治療を受けられない方は？

次のような方は、**XELOX療法**を受けられないことがあります。



XELOX療法を受けられない方



- 妊娠中、妊娠している可能性のある方
- 手足の動きに影響するほど強いしびれがある方
- 重い腎臓の病気にかかっている方
- ゼロダ(5-FU系のお薬)やオキサリプラチン(白金系のお薬)で、発疹などのアレルギー症状が出たことのある方



次のような方はあらかじめ担当医に相談してください (治療を受けられない場合もあります)

- ゼロダと同じ種類のお薬(フルオロウラシル、ドキシフルリジン、テガフル・ギメラシル・オテラシルカリウム配合剤、テガフル・ウラシルなど)を飲んでいたりすることがある方
副作用がなかった場合でも必ず担当医にお知らせください
- 手足や口のまわりのしびれなどがある方
- ボタンがかけにくい、歩きにくい、食べものや飲みものが飲み込みにくいなどの症状がある方
- 腎臓の病気にかかっている方
- 肝臓の病気にかかっている方
- 心臓の病気にかかっている方
- 医師から骨髄の働きが弱くなっているとされている方
- 胃潰瘍や十二指腸潰瘍などにかかっている方
- 感染症、水ぼうそうにかかっている方
- 小児、高齢の方
- 授乳中の方

ベバシズマブを併用する場合は、下記のような方は、治療を受けられないことがあります。



ベバシズマブによる治療を受けられない方



- ベバシズマブによる治療を受けて、気管支けいれん、全身性の皮膚症状、低血圧などの強いアレルギー症状が出たことのある方
- 喀血(2.5mL以上の鮮血の喀出)をおこしたことのある方



次のような方はあらかじめ担当医に相談してください (治療を受けられない場合もあります)

- 消化管などに炎症がある方
- 大きな手術を受けて間もない方(1ヵ月以内)
- 脳に転移があると診断されている方*
- 血が止まりにくい体質の方
- 血を固まりにくくするお薬**による治療を行っている方
- 動脈や静脈の中に血のかたまりができる病気***にかかったことのある方
- 糖尿病にかかっている方
- 血圧が高い方
- 心臓の病気にかかっている方
- 高齢の方
- 妊婦または妊娠している可能性のある方
- 授乳中の方

*脳以外の臓器で発生したがんによる転移性の脳腫瘍

**ワルファリンカリウムなど

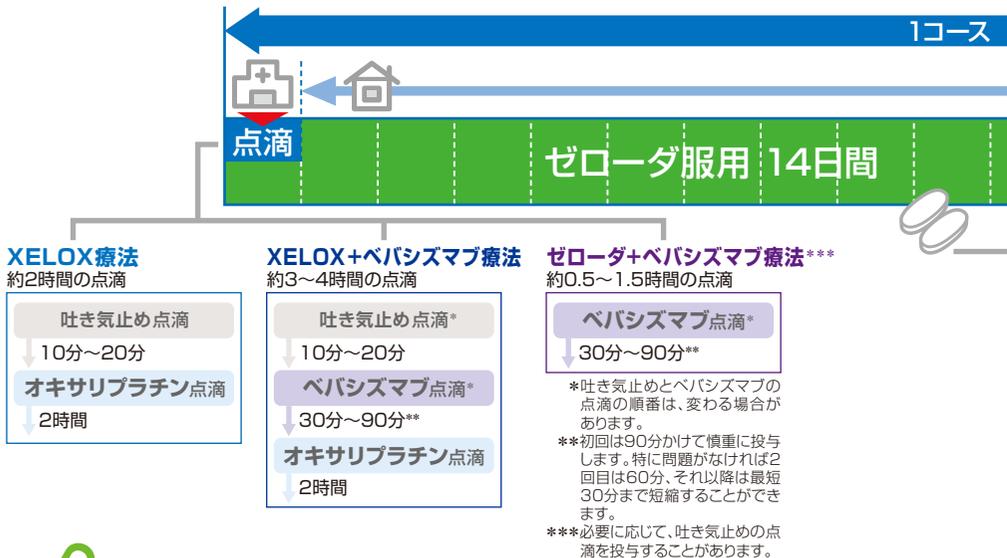
***脳梗塞、心筋梗塞、深部静脈血栓症、肺塞栓症など



治療のスケジュールは？

1コース3週間の治療を繰り返します。

治療の初日に点滴し、ゼローダはその日の夕食後から服用します。その場合、ゼローダの服用は初日と15日目は1日1回ですが、2日目から14日目の服用は、朝食後と夕食後の1日2回です。初日にゼローダを



点滴中に次の症状があらわれることがあります

- **注射部位反応(血管痛)**
点滴した場所が痛くなる場合があります。
 - **神経症状**
のどがしめつけられるような感じや息苦しい症状があらわれる場合があります。
 - **過敏症状**
動悸、息苦しさ、吐き気、体のかゆみ、皮膚の赤みなどがあらわれる場合があります。
- ※以上の症状があらわれたら、近くにいる医師・薬剤師・看護師に伝えてください。

服用するのが難しい場合は担当医と相談し、点滴翌日の朝食後から飲みましょう。この14日間の治療が終われば、お薬による治療は7日間お休みします。これを1コースとして治療を続けます。



1日2回 14日間服用



(1日目は夕1回、15日目は朝1回の1日1回の服用)

副作用が強くあらわれた場合、 ゼロダをお休みすることがあります

ゼロダを服用する期間であっても、副作用が強くあらわれた場合には、服用をお休みいただくことがあります。いつもと違う症状に気づきましたら、担当医にお知らせください。再開のタイミングについては担当医と相談して決めていきます。服用をお休みして残ったゼロダを15日目から21日目までの休薬期間中(上図参照)に飲まないでください。副作用の状態をみながら、ゼロダを上手に服用し続けることで、十分な効果を引き出すことができます。

ゼローダはどのように服用するの？

1日2回、朝食後と夕食後に決められた量を服用します

朝食後と夕食後それぞれ30分以内に、水またはぬるま湯と一緒に服用してください。1回に服用するお薬の量は、身長と体重をもとに決められます。お薬は決められた量をきちんと守り、あなたの判断で服用量を増やしたり減らしたりしないようにしてください。

朝食後30分以内



夕食後30分以内



ゼローダを保管する際に、次のような点にご注意ください

- 湿気を避けて室温で保管する
- 誤飲を避けるため、子供の手の届かないところに保管する
- 決してほかの人に譲らない
譲り受けた人にとっては、有害となることもあります。たとえあなたと同じ病気や症状の人がいても、絶対に分けてあげてはいけません。

飲み忘れや、服用量を間違えたときは どうするの？

ゼローダを飲み忘れてしまった場合、気づいたときに飲んだり、次の服用時に2回分の量を飲んだりしないでください。次の服用時以降も、決められた量だけ飲んで、飲み忘れた分はそのまま残し、治療ダイアリー（30ページ～）に記入してください。

ゼローダを間違えて飲んでしまったときや、多く飲みすぎてしまったかもしれないと気づいたときは、すぐに担当医に連絡してください。



ゼローダ服用のポイント

- 飲み忘れた分を後から服用しない
- 2回分を一度に服用しない
- 誤って決められた量よりも多く服用した場合は
すぐに担当医に連絡する



どんな副作用があらわれるの？

XELOX療法では、次のような副作用が多くみられます。

<input type="checkbox"/> 手足症候群	➡	14ページ
<input type="checkbox"/> 末梢神経障害	➡	16ページ
<input type="checkbox"/> 消化器症状	➡	18ページ
<input type="checkbox"/> 骨髄抑制 (白血球数・好中球数の減少など)	➡	19ページ

そのほか、動悸や息切れ、頭痛、めまい、疲労・脱力といった倦怠感、口内炎などの症状があらわれることがあります。



ベバシズマブを併用する場合は、左ページの副作用のほかに、次のような副作用がみられることがあります。

- 高血圧 ➡ 20ページ

- 尿にたん白が出る(たん白尿)

- 鼻血などの粘膜からの出血 ➡ 21ページ
(鼻血、歯ぐきなどからの出血)

また、次のような注意を要する副作用が報告されています。

- 消化管に穴があく(消化管穿孔) ➡ 21ページ
- 傷口が治りにくくなる(創傷治癒遅延)
- 腫瘍(がん)からの出血
- 動脈や静脈の中に血のかたまりができる
(心筋梗塞、脳梗塞、深部静脈血栓症*など)
- けいれん発作、視覚障害 など(可逆性後白質脳症症候群**)
- 感染症
- うっ血性心不全
- 肺の炎症(間質性肺炎)
- 毛細血管に血液のかたまりができる(血栓性微小血管症)
- 動脈の壁の内層が破れて、壁の中間層から剥がれる(動脈解離)

* 深部静脈血栓症とは、足の表面ではなく、深いところにある太い血管に血栓ができ、血の流れが悪くなることで障害が出る病気です。

** 可逆性後白質脳症症候群とは、急激に血圧が上昇することで大脳におこる病気です。適切な治療を行うことで回復することから“可逆性”とされています。



XELOX療法による副作用

■手足症候群

ゼロダの主な副作用として、手足症候群が報告されています。手足症候群とは、手や足がヒリヒリ・チクチクする、赤く腫れるなどのほか、皮膚にひび割れや水疱が生じたりして、痛みが出るような状態がみられるものです。また、皮膚に色素が沈着したり、爪の色が変化したり変形したりすることもあります。



ヒリヒリ・チクチクする、
手が痛む、ものがつかめ
ない

指先や手のひらが赤くなる、
腫れる、テカテカする

足の裏がかさかさする、
ひび割れる

ゼロダ服用中はハンドクリームなどで手足の乾燥を防ぐといったセルフケア（自己管理）が必要です。手、足、爪にふだんと違った症状があらわれたときには、右記のようなセルフケアを行いながら注意深く観察し、なるべく症状がひどくならないように心がけ、受診時に担当医に症状をお伝えください。**明らかな痛みを感じた場合はゼロダを服用せずに担当医に相談してください。**

症状によっては、ゼローダの服用を一時的にお休みしたり、服用する量を少なくしたり、中止するよう担当医から指示されることがあります。また、症状が悪化した場合、指紋がなくなることがありますので、銀行など指紋認証機能を使用されている場合は気をつけてください。

! 次のような症状があらわれたら、ゼローダを服用せずに担当医に相談してください。

▶ 手足が赤く腫れて痛みがある



セルフケアのポイント

- 担当医に処方されたハンドクリームや保湿剤などで手足の乾燥を防ぎましょう。
- 手足を安静に保ちましょう（手足を温めすぎたり、過度に足に体重がかかったり、固い靴で摩擦を受けると症状が悪化する可能性があります）。
- 症状がある部分には、やわらかいパッドなどをあててみましょう。
- 塗り薬や飲み薬が処方されることもあります。お薬の種類や使い方は、患者さんの症状に合わせて決めていきます。必ず担当医の指示を守って使うことが大切です。



■末梢神経障害

副作用として、感覚異常(末梢神経障害)が報告されています。症状には、急性と持続性のものがあります。

急性の症状

手足、口のまわりのしびれやチクチクする痛み、舌の感覚がおかしい、あごやのどがしめつけられる、食べものや飲みものが飲み込みにくいなどの症状があらわれます。病院で点滴をした直後から2日以内にみられることが多く、寒冷の刺激によって誘発されます。通常数日で回復します。治療を続けているうちに回復までの期間が長くなることがあります。

持続性の症状

治療を繰り返すと、手足のしびれや痛みによって、ボタンが外しにくい、文字が書きにくい、歩きにくい、食べものや飲みものが飲み込みにくいなどの症状が続くことがあります。



手足の指先のしびれやピリピリ感、包丁が持てない、転倒しやすい



このような症状によって日常生活に支障がある場合や長く続く場合は、担当医に相談してください。

次の治療からお薬の量を減らしたり、休むことで症状を軽くできると考えられます。

がまんせずに、早めに対処することが大切です。

ボタンが外しにくい、歩きにくいなどの症状は、手足症候群によっておこることもあります。

セルフケアのポイント

冷たいものにふれると、症状が出やすくなったり、ひどくなったりしますので、点滴直後から5日間くらいは気をつけましょう。

- 冷たい飲みものや氷を避けましょう。
- エアコンなどの冷気に直接あたらないようにしましょう。
- マスクなどを使って、冷たい外気を避けましょう。
- 冷たいものにふれるときは、手袋を使用しましょう。



日常生活で気をつけること

やけど（低温熱傷）の防止

- 食器を洗うときは適温で行い、炊事的时候は専用のゴム手袋を使用しましょう。
- カイロを長時間身につけたり、熱いものにはふれないようにしましょう。

けがや転倒の防止

- 床につまずきそうなものは置かず、手洗いまでの道筋はナイトライト（感知式点灯ライトなど）を設置しましょう。
- 滑りやすいマットやカーペットは敷かないようにしましょう。
- 重いものの移動は一人で行わないようにしましょう。

■ 消化器症状

下痢、便秘、腹痛、吐き気・嘔吐、食欲不振、口内炎などの消化器系の症状があらわれることもあります。水のような便になったり、頻回の下痢になった場合は脱水症状をおこす危険性があるため、必ず病院に連絡してください。

! 次のような症状に気づいたら、すぐに病院に連絡してください。

▶ **下痢がひどいとき
(1日の回数が通常より3~4回多い場合)**

▶ **水分がとれないような吐き気や嘔吐が長く続くとき**



セルフケアのポイント

下痢のとき

- 脱水に要注意。水分補給を心がけましょう。
- 排便時には、肛門を清潔に保ちましょう。

吐き気・嘔吐、食欲不振のとき

- 食べたいものを少しずつ食べましょう。
- 熱いものは匂いが強いので、冷ましてから食べましょう。
- 口内炎ができたときは、刺激の強い食べものは控えましょう。



■骨髄抑制

白血球や赤血球、血小板が減るといった骨髄抑制がおこることがあります。特に白血球が著しく減った場合には、感染がおこりやすくなります。38℃以上の発熱がある場合には、感染がおこっている可能性が高いので、必ず病院に連絡してください。

! 次のような症状に気づいたら、
すぐに病院に連絡してください。

▶ 38℃以上の発熱



セルフケアのポイント

感染症の予防（白血球が減っているとき）

- 手洗い・うがいを常に心がけましょう。
- 入浴・シャワーでいつもからだを清潔に保ちましょう。
- 外出時には人ごみを避けましょう。



貧血気味るとき（赤血球が減っているとき）

- 十分な睡眠をとり、休養を心がけましょう。
- 起き上がるとき、立ち上がるときは
ゆっくりと行いましょう。



出血の予防（血小板が減っているとき）

- 激しい動作の仕事やスポーツは避けましょう。
- 転倒、外傷、打撲しないように注意しましょう。
- 歯磨きはやさしく行いましょう。



ベバシズマブによる副作用

■高血圧

ベバシズマブによる治療を行うことで、高血圧になることがあります。高血圧に対しては、一般的な高血圧のお薬による治療が行われ、程度によってはベバシズマブによる治療を中止することもあります。治療期間中は、定期的に血圧を測定することが大切です。



次のような症状に気づいたら、すぐに病院に連絡してください。

▶ 急に血圧が高くなった

▶ がまんできないような頭痛



セルフケアのポイント

血圧のチェック

- 自宅でも家庭用血圧計を使い、定期的に血圧をチェックして、治療ダイアリーに記録しておきましょう。



■鼻血

鼻血が出ることがあります。自然にまたは鼻をつまみ圧迫することで止まることがほとんどです。

! 次のような場合は、すぐに病院に連絡してください。

▶ 10～15分たっても鼻血が止まらない

■消化管穿孔

ベバシズマブによる治療中、消化管に穴があくことがあります。経験したことの無い強い腹痛を感じたら、すぐに病院に連絡してください。

! 今までに経験のないほどの強い腹痛がおきたときは、

▶ 痛み止めは飲まずに
すぐに病院に連絡してください

副作用について、ほかに気になることがありましたら病院に連絡してください。



病院に連絡が必要な症状は？



次のような症状がみられたら、病院へ連絡してください。
症状や重症度から、対処法を考えます。

こんな症状はありませんか？

- 発熱、感染症……38℃以上の熱
- 下痢……激しい下痢、水のような便、頻回の軟便（通常より1日に3～4回多い）
- 吐き気・嘔吐……長期にわたって続く吐き気、1日に何回もおこる嘔吐

ベバシズマブによる治療を受けているときは

次の症状がみられたら、すぐに病院へ連絡してください。

- 経験のないほどの強い腹痛（吐き気、嘔吐、便秘を伴うこともある）
- 血圧が高くなった（最高血圧180mmHgまたは最低血圧110mmHgを超えた場合）
- 意識がなくなる、まひがでる、めまいがする
- 足がむくむ、痛みがある、突然息切れがする
- 強い頭痛、気分が悪い、吐き気がする、けいれんがある
- 鼻血や歯肉、膣などからの出血が止まらない



次のような症状がみられたら、受診時に担当医にお知らせください。

- 末梢神経障害……手足の指先にピリピリ、ジンジンとしたしびれや電気が走るような痛み、ふれている感覚がなくなる、呼吸や飲み込みが困難に感じることがある
- 手足症候群*……手や足がヒリヒリ・チクチクする、赤く腫れる、皮膚に水疱やひび割れが生じて痛みが出る
- 口内炎*……口の中に痛みがある、発赤がある、腫れやただれがある、熱いものや冷たいものがしみる、味の濃いものがしみる

*痛みがある場合は、ゼローダを服用せずに担当医にご相談ください。

上記以外に気になることがあれば担当医にご相談ください。





日常生活で気をつけることは？

特に具合が悪くない限り、今までどおり普通の生活をして大丈夫です。からだの調子がすぐれないときは、無理をせずゆっくり休みましょう。



日常生活で気をつけること

食事

- できるだけ栄養のあるものを、バランスよくきちんと食べましょう。また、薄味を心がけ、1回にたくさんの量を食べないようにしましょう。
- 食欲のないときや吐き気があって食べられないときは、栄養のバランスよりも、食べたいものや食べられそうなものを選ぶようにしましょう。
ただし、口内炎があらわれた場合には、刺激物や辛い食べものは避けましょう。
- 人工肛門の方は、食べものによっては便の状態（硬くなる、軟らかくなる、臭くなる、ガスが出やすくなるなど）が変わりますので、注意しましょう。



運動

- 散歩や軽い運動は、気分転換もかねて積極的に行いましょう。



眠れないとき

- 眠れないときや、寝た気がしないときには、一時的に睡眠薬や緊張をほぐすお薬を服用すると、よく眠れるようになります。担当医に相談してください。



疲れたとき

- 疲れたときや、精神的につらいときは、仕事や家事は後回しにして、のんびり休むことが一番です。
- 不安がつのったときは、色々な人と話をしてみましょう。声に出して人と話すことで落ち着くこともあります。



治療費が心配なのですが？

医療費が高額になった場合には、「高額療養費制度」や「医療費控除」などを利用すると、一定の額を超えた医療費の払い戻しや税金の控除が受けられます。また1年間に3回以上、高額医療費の支給を受けると「多数該当制度」によって、自己負担額がさらに軽減されます。

加入している医療保険の種類によって内容が異なる場合がありますので、詳しくは病院の相談窓口や加入の医療保険窓口でおたずねください。



薬局で購入した薬を飲んでも大丈夫？

治療で使っているお薬以外の服用については、薬局で購入したお薬を含め担当医または薬剤師に相談してください。他のお薬と一緒に服用すると、思わぬ副作用があらわれることがあります。

もし、他の病院でもらったお薬があれば、担当医または薬剤師にお知らせください。

子供がほしいけれど、治療を受けても大丈夫？

治療を受けている間は、妊娠しないように気をつけてください。男性の場合も治療中は避妊してください。妊娠中は、胎児に障害をおよぼす可能性があります。もし、妊娠してしまったら、すぐに担当医に相談してください。

ベバシズマブによる治療を受けている場合は、治療中だけでなく、治療終了後少なくとも6カ月は避妊しましょう。



治療が終われば、授乳をしても大丈夫？

治療を受けている間は、授乳は避けてください。母乳を介して乳児に悪影響を与えることがあります。

ベバシズマブによる治療を受けている場合は、治療中だけでなく、治療終了後6カ月は授乳は避けましょう。



治療ダイアリー記入例

XELOX療法、XELOX+ベバシズマブ療法、ゼローダ+ベバシズマブ療法による治療を安全に受けていただくためには、あなた自身が常に自分の体調を知っておくこと、また、ゼローダを正しく服用することが大切です。気になる症状やゼローダの服用状況について記入例を参考にして「治療ダイアリー」に記入しましょう。

1

ゼローダの服用 朝・夕食後

ゼローダは1日2回、朝食後と夕食後に服用します。服用したら印をつけて、飲み忘れには十分注意しましょう。

4

手足の症状

ふだんと明らかに違うな、何となくおかしいなと思ったら印をつけましょう。また痛み（手足の痛み、ものが持てない、歩けないなどの症状）が出たときは、ゼローダを服用せずに担当医に相談してください。

手足が赤くなったり、腫れたりしているとき、ひび割れや水疱があるときの痛みは、ゼローダによる手足症候群と考えられます。

5

XELOX+ベバシズマブ療法、ゼローダ+ベバシズマブ療法を受けているとき、チェックしてください。

治療ダイアリー(1)コース

月/日		9/21	9/22	9/23	9/24	
通院した日		点滴				
服用開始	点滴をした日の夕食後からゼローダ服用開始	夕	朝	夕	朝	
服用開始	点滴翌日の朝食後からゼローダ服用開始		朝	夕	朝	
消化器の症状	吐き気や嘔吐			2回		
	排便回数	1回	1回	1回	1回	
	腹痛					
	口内炎					
手足の症状	赤い・腫れ					
	ひび割れ・水疱					
	痛み					
	感覚異常					
	しびれ		○	○		
	赤い・腫れ					
	ひび割れ・水疱					
その他の症状	痛み					
	感覚異常					
	しびれ					
	その他の症状					
のどの違和感		○				
むくみ(手、足、顔)						
めまい、フラフラ感						
治療を受けている場合	血圧	最高	135	142	138	138
		最低	75	75	68	75
	頭痛					
	鼻血					
	血便・出血					

※上記以外にいつもと違う症状を感じたら記入してください
※体温・体重を定期的にはかりましょう。

メモ(気になることや担当医に伝えておきたい)

9/24 いつもより体がだるい
9/27 夕 飲み忘れ

治療ダイアリー()コース

		()コース 1週目															
月/日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/						
通院した日		点滴															
服用開始	<input type="checkbox"/> ゼローダ	点滴をした日の夕食後からゼローダ服用開始	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
	<input type="checkbox"/> ゼローダ	点滴翌日の朝食後からゼローダ服用開始		朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
消化器の症状	吐き気や嘔吐																
	排便回数																
	腹痛																
	口内炎																
	食欲不振																
手足の症状	手	赤い・腫れ															
		ひび割れ・水疱															
		痛み															
		感覚異常															
		しびれ															
	足	赤い・腫れ															
		ひび割れ・水疱															
		痛み															
		感覚異常															
		しびれ															
のどの違和感																	
むくみ(手、足、顔)																	
めまい、フラフラ感																	
治療を受けている場合	血圧	最高															
		最低															
	頭痛																
	鼻血																
	血便・出血																
その他																	

※上記以外にいつもと違う症状を感じたら記入してください。

※体温・体重を定期的にはかりましょう。

メモ (気になることや担当医に伝えておきたいことをお書きください)

治療ダイアリー()コース

		()コース 1週目															
月/日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/						
通院した日		点滴															
服用開始 ゼローダ	<input type="checkbox"/>	点滴をした日の夕食後からゼローダ服用開始	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
	<input type="checkbox"/>	点滴翌日の朝食後からゼローダ服用開始		朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
消化器の 症状	吐き気や嘔吐																
	排便回数																
	腹痛																
	口内炎																
	食欲不振																
手足の 症状	手	赤い・腫れ															
		ひび割れ・水疱															
		痛み															
		感覚異常															
		しびれ															
	足	赤い・腫れ															
		ひび割れ・水疱															
		痛み															
		感覚異常															
		しびれ															
のどの違和感																	
むくみ(手、足、顔)																	
めまい、フラフラ感																	
治療を受けている場合 ヘパシズマブによる	血圧	最高															
		最低															
	頭痛																
	鼻血																
	血便・出血																
その他																	

※上記以外にいつもと違う症状を感じたら記入してください。

※体温・体重を定期的にはかりましょう。

メモ (気になることや担当医に伝えておきたいことをお書きください)

治療ダイアリー()コース

		()コース 1週目									
月/日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
通院した日		点滴									
服用開始 ゼローダ	<input type="checkbox"/> 点滴をした日の夕食後からゼローダ服用開始	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
	<input type="checkbox"/> 点滴翌日の朝食後からゼローダ服用開始		朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
消化器の症状	吐き気や嘔吐										
	排便回数										
	腹痛										
	口内炎										
	食欲不振										
手足の症状	手	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
	足	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
のどの違和感											
むくみ(手、足、顔)											
めまい、フラフラ感											
治療を受けている場合 ヘパシズマブによる	血圧	最高									
		最低									
	頭痛										
	鼻血										
	血便・出血										
その他											

※上記以外にいつもと違う症状を感じたら記入してください。

※体温・体重を定期的にはかりましょう。

メモ (気になることや担当医に伝えておきたいことをお書きください)

治療ダイアリー()コース

		()コース 1週目															
月/日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/						
通院した日		点滴															
服用開始 ゼローダ	<input type="checkbox"/>	点滴をした日の夕食後からゼローダ服用開始	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
	<input type="checkbox"/>	点滴翌日の朝食後からゼローダ服用開始		朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
消化器の 症状	吐き気や嘔吐																
	排便回数																
	腹痛																
	口内炎																
	食欲不振																
手足の 症状	手	赤い・腫れ															
		ひび割れ・水疱															
		痛み															
		感覚異常															
		しびれ															
	足	赤い・腫れ															
		ひび割れ・水疱															
		痛み															
		感覚異常															
		しびれ															
のどの違和感																	
むくみ(手、足、顔)																	
めまい、フラフラ感																	
治療を受けている場合 ヘパシズマブによる	血圧	最高															
		最低															
	頭痛																
	鼻血																
	血便・出血																
その他																	

※上記以外にいつもと違う症状を感じたら記入してください。

※体温・体重を定期的にはかりましょう。

メモ (気になることや担当医に伝えておきたいことをお書きください)

治療ダイアリー()コース

		()コース 1週目									
月/日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
通院した日		点滴									
服用開始 ゼローダ	<input type="checkbox"/> 点滴をした日の夕食後からゼローダ服用開始	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
	<input type="checkbox"/> 点滴翌日の朝食後からゼローダ服用開始		朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
消化器の症状	吐き気や嘔吐										
	排便回数										
	腹痛										
	口内炎										
	食欲不振										
手足の症状	手	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
	足	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
のどの違和感											
むくみ(手、足、顔)											
めまい、フラフラ感											
治療を受けている場合 ヘパシズマブによる	血圧	最高									
		最低									
	頭痛										
	鼻血										
	血便・出血										
その他											

※上記以外にいつもと違う症状を感じたら記入してください。

※体温・体重を定期的にはかりましょう。

メモ (気になることや担当医に伝えておきたいことをお書きください)

治療ダイアリー()コース

		()コース 1週目									
月/日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
通院した日		点滴									
服用開始 ゼローダ	<input type="checkbox"/> 点滴をした日の夕食後からゼローダ服用開始	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
	<input type="checkbox"/> 点滴翌日の朝食後からゼローダ服用開始		朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
消化器の症状	吐き気や嘔吐										
	排便回数										
	腹痛										
	口内炎										
	食欲不振										
手足の症状	手	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
	足	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
のどの違和感											
むくみ(手、足、顔)											
めまい、フラフラ感											
治療を受けている場合 ヘパシズマブによる	血圧	最高									
		最低									
	頭痛										
	鼻血										
	血便・出血										
その他											

※上記以外にいつもと違う症状を感じたら記入してください。

※体温・体重を定期的にはかりましょう。

メモ (気になることや担当医に伝えておきたいことをお書きください)

治療ダイアリー()コース

		()コース 1週目									
月/日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
通院した日		点滴									
服用開始 ゼローダ	<input type="checkbox"/> 点滴をした日の夕食後からゼローダ服用開始	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
	<input type="checkbox"/> 点滴翌日の朝食後からゼローダ服用開始		朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
消化器の症状	吐き気や嘔吐										
	排便回数										
	腹痛										
	口内炎										
	食欲不振										
手足の症状	手	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
	足	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
のどの違和感											
むくみ(手、足、顔)											
めまい、フラフラ感											
治療を受けている場合 ヘパシズマブによる	血圧	最高									
		最低									
	頭痛										
	鼻血										
	血便・出血										
その他											

※上記以外にいつもと違う症状を感じたら記入してください。

※体温・体重を定期的にはかりましょう。

メモ (気になることや担当医に伝えておきたいことをお書きください)

治療ダイアリー()コース

		()コース 1週目									
月/日		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
通院した日		点滴									
服用開始 ゼローダ	<input type="checkbox"/> 点滴をした日の夕食後からゼローダ服用開始	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
	<input type="checkbox"/> 点滴翌日の朝食後からゼローダ服用開始		朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝
消化器の症状	吐き気や嘔吐										
	排便回数										
	腹痛										
	口内炎										
	食欲不振										
手足の症状	手	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
	足	赤い・腫れ									
		ひび割れ・水疱									
		痛み									
		感覚異常									
		しびれ									
のどの違和感											
むくみ(手、足、顔)											
めまい、フラフラ感											
治療を受けている場合 ヘパシズマブによる	血圧	最高									
		最低									
	頭痛										
	鼻血										
	血便・出血										
その他											

※上記以外にいつもと違う症状を感じたら記入してください。
 ※体温・体重を定期的にはかりましょう。

メモ (気になることや担当医に伝えておきたいことをお書きください)

施設名

チェプラファーム株式会社

